



Mutsu General Hospital

むつ総合病院



## 研修医日記

作成者：内山 慈子（2 年次）

月日が経つのは本当に早いもので、今回が最後の研修医日記になります。

振り返ってみると本当にたくさんの方があつたなと思います。右も左もわからなかった昨年度の 4 月から、前向きに頑張れる時も、へこんで立ち止まる時も、疲れてへろへろの時も経験しながら少しずつできることを増やしてきました。どの科のどの先生にも本当によくしていただいて、充実した初期研修期間を過ごすことができました。本当にありがとうございました。スタッフの皆さんも優しく、いつも助けていただいていたばかりでした。ついつい雑談も多くなってしまってますみません…その時間が私にとってはとても楽しかったです。

そして何より研修医の先輩・後輩・同期には感謝してもしきれません。何もわからなかった時にたくさんお世話になった先輩たちは未だに恋しく思いますし、後輩はこちらがサポートすべきなのに逆にたくさん助けてもらいました。同期は誰より話を聞いてくれたし聞いたし、しんどい時は支えてくれたし、楽しむときは楽しんで、この同期で本当に良かったと思っています。人数は少なかったですが、その分深くかかわれたんじゃないでしょうか。と、ひとりこっそり思っています。本当にありがとう。

研修も残すところ 1 か月ほどで、4 月からはいよいよ研修医ではなくなってしまいます。いろんなことを学ぶのに恵まれたこの環境もあと少し。最後まで余すことなく吸収して駆け抜けたと思います。残り少ない期間もどうぞよろしく願いいたします。

※日記の作成日と当ページへの掲載日は異なる場合があります。